地震当日の私の経験

作成者 S.M1

地震当日 2011.3.11 の私の体験

地震後3ヶ月間の私の動き

今私にできること

詳しくはこちら↓

http://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%9D%B1%E6%97%A5%E6%9C%AC%E5%A4%A7%E9 %9C%87%E7%81%BD

地震当日 2011.3.11 の私の体験

3月11日金曜日。その日は卒業式も卒業認定テストも終わり、中学校生活も残りわずかとなった日でした。

6時間目の授業の前で先生が来るのを教室で待っていました。そして午後2時46分地震発生。横手市は50分頃揺れ始めました。初めて経験する激しく長い揺れにパニックを起こしてしまう人も多々いました。そんな中、1人の男子生徒の「机の下に入れ」と叫び、その声にみんな一斉に身を縮めて机の下に入りました。地震は揺れたり治まったりを繰り返しました。その間私たちはずっと机に入っていました。しばらくして先生が来て、揺れが少し治まってから先生の合図で第一体育館に移動しました。その後学校から駅まで徒歩で行き、そこからバスに乗って2時間ほどかかりましたがなんとか自宅まで何とか帰ることができました。

家に着いた頃には、もうすっかり外も暗くなっていました。停電になっていたので、ろうそくと懐中電灯で部屋の中を照らしました。また、停電の影響で暖房がつかなくなって しまったので、小さなストーブで部屋の中を暖めました。

My experience on the day of the earthquake 2011.3.11

Friday, march eleventh. We had already finished the authorized exams and the graduation ceremony. I had a few days in Junior high school.

We waited for a teacher to come into our classroom after the sixth class. And at 2:46 in the afternoon, the earthquake occurred in Miyagi. In Yokote city, the shake began about 2:50 in the afternoon. We had never experienced so big earthquake before. We kept ourselves under the desk. It was very fierce. The earthquake continued for a while. And we spent very inconvenient two days afterwards.

地震後3ヶ月間の私の動き

地震後の 3 ヶ月で特に困ったことは、欲しい物が入手できないということでした。特に 生活必需品は、震災後大量に買い込む人が増えたため、店頭に並んでいないことも何度か ありました。

My movement in these 3-months after the earthquake disaster Especially, we were troubled to buy the daily necessities. Goods were sold out quickly.

今私にできること

できることなら直接被害の大きかった土地に行き、ボランティア活動をしたいのですが、 私1人の力だけではどうすることもできません。でも、節電、節水を心がけ間接的でも復 興のために協力したい。

What should I do?

If I can go to Miyagi, Iwate and Fukushima, I want to help many people. But I am not able to do it. So, I will do my best. For example, I will save water, do not use the electricity as much as possible and some other things.

